

別表1

体育学研究科体育学専攻 博士前期課程

1. 体育科学学位プログラム

ア) 体育スポーツ文化社会学コース

区分	授業科目	単位	修了所要単位数			備考
			必修	選択	計	
共通 科目	必修 体育スポーツ科学論A 体育スポーツ科学論B 体育スポーツ科学論C 体育スポーツ科学研究法 研究報告演習	2	10		10	
		2				
		2				
		2				
		2				
基礎 科目	必修 体育スポーツ文化・社会科学特論 体育スポーツ文化・社会科学研究 法 体育スポーツ文化・社会科学演習	2	6		6	
		2				
		2				
展開 科目	選択 スポーツ史特論 スポーツ人類学特論 スポーツ哲学特論 スポーツ社会学特論 スポーツ史特論演習 スポーツ人類学特論演習 スポーツ哲学特論演習 スポーツ社会学特論演習 武道学特論	2		10	10	
		2				
		2				
		2				
		2				
		2				
		2				
		2				
研究 指導 科目	必修 研究指導 I 研究指導 II	2	4		4	
		2				
計			20	10	30	

別記

(履修方法)

共通科目を10単位、所属するコースの基礎科目を6単位、展開科目の中から10単位以上、

研究指導科目を4単位の計30単位以上修得すること。

なお、展開科目については他の学位プログラム又はコースの展開科目（身体教育・健康教育コースの選択2～5を除く）を履修し、単位を修得することができる。

（修了要件）

2年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

イ) トレーニング科学コース

区分		授業科目	単位	修了所要単位数			備考
				必修	選択	計	
共通 科目	必修	体育スポーツ科学論A	2	10		10	
		体育スポーツ科学論B	2				
		体育スポーツ科学論C	2				
		体育スポーツ科学研究法	2				
		研究報告演習	2				
基礎 科目	必修	トレーニング科学研究法	2	6		6	
		トレーニング科学特論A	2				
		トレーニング科学特論B	2				
展開 科目	選択	トレーニング学特論	2		10	10	
		スポーツ生理学特論	2				
		アスレティックトレーニング学特論	2				
		スポーツ栄養学特論	2				
		スポーツバイオメカニクス特論	2				
		スポーツ心理学特論	2				
		競技力向上サポート特論	2				
			2				
研究 指導 科目	必修	研究指導 I	2	4		4	
		研究指導 II	2				
計				20	10	30	

別記

（履修方法）

共通科目を10単位、所属するコースの基礎科目を6単位、展開科目の中から10単位以上、研究指導科目を4単位の計30単位以上修得すること。

なお、展開科目については他の学位プログラム又はコースの展開科目（身体教育・健康

教育コースの選択2～5を除く)を履修し、単位を修得することができる。

(修了要件)

2年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

ウ) 健康スポーツ医科学コース

区分	授業科目	単位	修了所要単位数			備考
			必修	選択	計	
共通 科目	必修	体育スポーツ科学論A	2	10	10	
		体育スポーツ科学論B	2			
		体育スポーツ科学論C	2			
		体育スポーツ科学研究法	2			
		研究報告演習	2			
基礎 科目	必修	健康スポーツ医科学研究法	2	6	6	
		健康スポーツ医科学特論A	2			
		健康スポーツ医科学特論B	2			
展開 科目	選択	運動衛生学特論	2	10	10	
		スポーツ医学特論	2			
		運動生理学特論	2			
		発育発達特論	2			
		機能解剖学特論	2			
		分子運動生理学特論	2			
		スポーツ損傷特論	2			
研究 指導 科目	必修	研究指導 I	2	4	4	
		研究指導 II	2			
計			20	10	30	

別記

(履修方法)

共通科目を10単位、所属するコースの基礎科目を6単位、展開科目の中から10単位以上、研究指導科目を4単位の計30単位以上修得すること。

なお、展開科目については他の学位プログラム又はコースの展開科目（身体教育・健康教育コースの選択2～5を除く)を履修し、単位を修得することができる。

(修了要件)

2年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を30単位以上修得し、か

つ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

エ) 身体教育・健康教育コース

区分	授業科目	単位	修了所要単位数			備考	
			必修	選択	計		
共通 科目	必修	体育スポーツ科学論A	2	10		10	
		体育スポーツ科学論B	2				
		体育スポーツ科学論C	2				
		体育スポーツ科学研究法	2				
		研究報告演習	2				
基礎 科目	必修	身体教育・健康教育学研究法	2	6		6	
		身体教育・健康教育学A	2				
		身体教育・健康教育学B	2				
展開 科目	選択 1	身体教育学特論	2		6	10	
		健康教育学特論	2				
		学校保健学特論	2				
		公衆衛生学特論	2				
		養護教諭特論	2				
		インクルーシブ体育特論	2				
		教育心理学特論	2				
		教育制度学特論	2				
		授業づくり特論A	2				
		授業づくり特論B	2				
	授業づくり特論C	2					
	授業づくり特論D	2					
	選択 2	プラクティカム I	1		1		
		プラクティカム I (養護)	1				
	選択 3	プラクティカム II	1		1		
プラクティカム II (養護)		1					
選択 4	プラクティカム III	1		1			
	プラクティカム III (養護)	1					
選択 5	プラクティカム IV	1		1			
	プラクティカム IV (養護)	1					
研究	必修	研究指導 I	2	4		4	

指導科目	研究指導Ⅱ	2				
計			20	10	30	

別記

(履修方法)

共通科目を10単位、所属するコースの基礎科目を6単位、展開科目の選択1から6単位以上、選択2から1単位以上、選択3から1単位以上、選択4から1単位以上、選択5から1単位以上、研究指導科目を4単位の計30単位以上修得すること。

なお、展開科目については他の学位プログラム又はコースの展開科目を履修し、単位を修得することができる。

(修了要件)

2年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

オ) スポーツマネジメントコース

区分	授業科目	単位	修了所要単位数			備考
			必修	選択	計	
共通科目	必修 体育スポーツ科学論A	2	10		10	
	体育スポーツ科学論B	2				
	体育スポーツ科学論C	2				
	体育スポーツ科学研究法	2				
	研究報告演習	2				
基礎科目	必修 スポーツマネジメント特論	2	6		6	
	スポーツマネジメント研究法	2				
	スポーツマネジメント演習	2				
展開科目	選択 トップスポーツマネジメント特論	2		10	10	
	スポーツクラブマネジメント特論	2				
	健康スポーツマネジメント特論	2				
	トップスポーツマネジメント特論演習	2				
	スポーツクラブマネジメント特論演習	2				
	健康スポーツマネジメント特論演習	2				
	スポーツ政策学特論	2				
	スポーツマーケティング特論	2				

		経営戦略特論	2				
研究 指導 科目	必修	研究指導 I	2	4		4	
		研究指導 II	2				
計				20	10	30	

別記

(履修方法)

共通科目を10単位、所属するコースの基礎科目を6単位、展開科目の中から10単位以上、研究指導科目を4単位の計30単位以上修得すること。

なお、展開科目については他の学位プログラム又はコースの展開科目（身体教育・健康教育コースの選択2～5を除く）を履修し、単位を修得することができる。

(修了要件)

2年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

2. 体育実践学学位プログラム

ア) 身体教育・健康教育コース

区分	授業科目	単位	修了所要単位数			備考	
			必修	選択	計		
共通 科目	必修	体育スポーツ科学論A	2	10		10	
		体育スポーツ科学論B	2				
		体育スポーツ科学論C	2				
		体育スポーツ科学研究法	2				
		研究報告演習	2				
基礎 科目	必修	身体教育・健康教育学研究法	2	6		6	
		身体教育・健康教育学A	2				
		身体教育・健康教育学B	2				
展開 科目	選択 1	身体教育学特論	2		6	10	
		健康教育学特論	2				
		学校保健学特論	2				
		公衆衛生学特論	2				
		養護教諭特論	2				
		インクルーシブ体育特論	2				
		教育心理学特論	2				
		教育制度学特論	2				

		授業づくり特論A	2			
		授業づくり特論B	2			
		授業づくり特論C	2			
		授業づくり特論D	2			
	選択	プラクティカム I	1		1	
	2	プラクティカム I (養護)	1			
	選択	プラクティカム II	1		1	
	3	プラクティカム II (養護)	1			
	選択	プラクティカム III	1		1	
	4	プラクティカム III (養護)	1			
	選択	プラクティカム IV	1		1	
	5	プラクティカム IV (養護)	1			
研究 指導 科目	必修	研究指導 I	2	4		4
		研究指導 II	2			
計				20	10	30

別記

(履修方法)

共通科目を10単位、所属するコースの基礎科目を6単位、展開科目の中から10単位以上、研究指導科目を4単位の計30単位以上修得すること。

なお、展開科目については他の学位プログラム又はコースの展開科目（身体教育・健康教育コースの選択2～5を除く）を履修し、単位を修得することができる。

(修了要件)

2年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文に代わる実践の場における課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格することとする。

イ) スポーツマネジメントコース

区分	授業科目	単位	修了所要単位数			備考
			必修	選択	計	
共通 科目	必修	体育スポーツ科学論A	2	10		10
		体育スポーツ科学論B	2			
		体育スポーツ科学論C	2			

		体育スポーツ科学研究法	2				
		研究報告演習	2				
基礎 科目	必修	スポーツマネジメント特論	2	6		6	
		スポーツマネジメント研究法	2				
		スポーツマネジメント演習	2				
展開 科目	選択	トップスポーツマネジメント特論	2		10	10	
		スポーツクラブマネジメント特論	2				
		健康スポーツマネジメント特論	2				
		トップスポーツマネジメント特論 演習	2				
		スポーツクラブマネジメント特論 演習	2				
		健康スポーツマネジメント特論演 習	2				
		スポーツ政策学特論	2				
		スポーツマーケティング特論	2				
		経営戦略特論	2				
研究 指導 科目	必修	研究指導Ⅰ	2	4		4	
		研究指導Ⅱ	2				
計				20	10	30	

(履修方法)

共通科目を10単位、所属するコースの基礎科目を6単位、展開科目の中から10単位以上、研究指導科目を4単位の計30単位以上修得すること。

なお、展開科目については他の学位プログラム又はコースの展開科目（身体教育・健康教育コースの選択2～5を除く）を履修し、単位を修得することができる。

(修了要件)

2年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文に代わる実践の場における課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格することとする。

3. コーチング科学学位プログラム

区分	授業科目	単位	修了所要単位数			備考
			必修	選択	計	
共通	必修	体育スポーツ科学論A	2	10	10	

科目		体育スポーツ科学論B	2				
		体育スポーツ科学論C	2				
		体育スポーツ科学研究法	2				
		研究報告演習	2				
基礎科目	必修	コーチング学特論	2	8		8	
		コーチング学研究法	2				
		コーチング学演習 I	2				
		コーチ育成論 I	2				
展開科目	選択	スポーツの危機管理 (アンチドーピングを含む)	2		8	8	
		コーチングのエスノグラフィ	2				
		コーチングのバイオメカニクス	2				
		スポーツ戦術論	2				
		個人型スポーツコーチング論	2				
		チーム型スポーツコーチング論	2				
		対人型スポーツコーチング論	2				
		競技者体力学特論	2				
		コーチング学演習 II	2				
		コーチング実践演習 I (プラクティカム)	2				
		コーチのための英語コミュニケーション	2				
		コーチ育成論 II	2				
		パフォーマンス分析特論	2				
		コーチング実践演習 II (プラクティカム)	2				
指導科目	必修	研究指導 I	2	4		4	
		研究指導 II	2				
計				22	8	30	

別記

(履修方法)

共通科目を10単位、所属する学位プログラムの基礎科目を8単位、展開科目の中から8単位以上、研究指導科目を4単位の計30単位以上修得すること。

なお、展開科目については他の学位プログラムのコースの展開科目（身体教育・健康教

育コースの選択2～5を除く)を履修することができる。

(修了要件)

2年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

4. コーチング実践学学位プログラム

区分		授業科目	単位	修了所要単位数			備考
				必修	選択	計	
共通 科目	必修	体育スポーツ科学論A	2	10		10	
		体育スポーツ科学論B	2				
		体育スポーツ科学論C	2				
		体育スポーツ科学研究法	2				
		研究報告演習	2				
基礎 科目	必修	コーチング学特論	2	8		8	
		コーチング学研究法	2				
		コーチング学演習 I	2				
		コーチ育成論 I	2				
展開 科目	選択	スポーツの危機管理 (アンチドーピングを含む)	2		8	8	
		コーチングのエスノグラフィ	2				
		コーチングのバイオメカニクス	2				
		スポーツ戦術論	2				
		個人型スポーツコーチング論	2				
		チーム型スポーツコーチング論	2				
		対人型スポーツコーチング論	2				
		競技者体力学特論	2				
		コーチング学演習 II	2				
		コーチング実践演習 I (プラクティカム)	2				
		コーチのための英語コミュニケーション	2				
		コーチ育成論 II	2				
		パフォーマンス分析特論	2				
		コーチング実践演習 II (プラクティカム)	2				

指導 科目	必修	研究指導 I	2	4		4	
		研究指導 II	2				
計			22	8		30	

別記

(履修方法)

共通科目を10単位、所属する学位プログラムの基礎科目を8単位、展開科目の中から8単位以上、研究指導科目を4単位の計30単位以上修得すること。

なお、展開科目については他の学位プログラムのコースの展開科目（身体教育・健康教育コースの選択2～5を除く）を履修することができる。

(修了要件)

2年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文に代わる実践の場における課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格することとする。

別表2

体育学研究科体育学専攻 博士後期課程

1. 体育科学学位プログラム

ア) 体育スポーツ文化社会学コース

区分	授業科目	単位数	修了所要単位数		
			必修	選択	計
共通科目	研究報告演習	2	2		2
	英語論文ライティング	2			
専修科目	体育スポーツ文化社会学特論	2	4		4
	体育スポーツ文化社会学研究法	2			
研究指導科目	特別研究指導 I	2	6		6
	特別研究指導 II	2			
	特別研究指導 III	2			
計			12		12

別記

(履修方法)

共通科目から必修科目2単位、所属するコースの専修科目を4単位、研究指導科目を6単位修得し、計12単位以上修得すること。

なお、コーチング科学学位プログラム及び他のコースの専修科目を履修することができ

るが、修了要件単位数には含まれない。

(修了要件)

3年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を12単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

イ) トレーニング科学コース

区分	授業科目	単位数	修了所要単位数		
			必修	選択	計
共通科目	研究報告演習	2	2		2
	英語論文ライティング	2			
専修科目	トレーニング科学特論		4		4
	トレーニング科学研究法				
研究指導科目	特別研究指導Ⅰ	2	6		6
	特別研究指導Ⅱ	2			
	特別研究指導Ⅲ	2			
計			12		12

別記

(履修方法)

共通科目から必修科目2単位、所属するコースの専修科目を4単位、研究指導科目を6単位修得し、計12単位以上修得すること。

なお、コーチング科学学位プログラム及び他のコースの専修科目を履修することができないが、修了要件単位数には含まれない。

(修了要件)

3年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を12単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

ウ) 健康スポーツ医科学コース

区分	授業科目	単位数	修了所要単位数		
			必修	選択	計
共通科目	研究報告演習	2	2		2
	英語論文ライティング	2			
専修科目	健康スポーツ医科学特論		4		4
	健康スポーツ医科学学研究法				
研究指導科目	特別研究指導Ⅰ	2	6		6

導科目	特別研究指導Ⅱ	2		
	特別研究指導Ⅲ	2		
計			12	12

別記

(履修方法)

共通科目から必修科目2単位、所属するコースの専修科目を4単位、研究指導科目を6単位修得し、計12単位以上修得すること。

なお、コーチング科学学位プログラム及び他のコースの専修科目を履修することができるが、修了要件単位数には含まれない。

(修了要件)

3年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を12単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

エ) 身体教育・健康教育コース

区分	授業科目	単位数	修了所要単位数		
			必修	選択	計
共通科目	研究報告演習	2	2		2
	英語論文ライティング	2			
専修科目	身体教育・健康教育学特論		4		4
	身体教育・健康教育学研究法				
研究指導科目	特別研究指導Ⅰ	2	6		6
	特別研究指導Ⅱ	2			
	特別研究指導Ⅲ	2			
計			12		12

別記

(履修方法)

共通科目から必修科目2単位、所属するコースの専修科目を4単位、研究指導科目を6単位修得し、計12単位以上修得すること。

なお、コーチング科学学位プログラム及び他のコースの専修科目を履修することができるが、修了要件単位数には含まれない。

(修了要件)

3年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を12単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

2. コーチング科学学位プログラム

区分	授業科目	単位数	修了所要単位数		
			必修	選択	計
共通科目	研究報告演習	2	2		2
	英語論文ライティング	2			
専修科目	コーチ育成特論		4		4
	コーチング学研究法特論				
研究指導科目	特別研究指導Ⅰ	2	6		6
	特別研究指導Ⅱ	2			
	特別研究指導Ⅲ	2			
計			12		12

別記

(履修方法)

共通科目から必修科目2単位、コーチング科学学位プログラムの専修科目を4単位、研究指導科目を6単位修得し、計12単位以上修得すること。

なお、体育科学学位プログラムの専修科目を履修することができるが、修了要件単位数には含まれない。

(修了要件)

3年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を12単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

別表3

体育科学研究科体育科学専攻 博士前期課程

1. 体育科学コース

ア) スポーツ文化・社会科学系

区分	授業科目	単位	修了所要単位数			備考
			必修	選択	計	
共通科目	選択	体育科学論ⅠA	2	4	8	
		体育科学論ⅠB	2			
		体育科学論ⅡA	2			
		体育科学論ⅡB	2			
	必修	体育科学論演習Ⅰ	2	4		
		体育科学論演習Ⅱ	2			
基礎	選択	スポーツ史特論Ⅰ	2	6	6	
		スポーツ人類学特論Ⅰ	2			

科 目		スポーツ哲学特論 I A	2				
		スポーツ哲学特論 I B	2				
		スポーツ社会学特論 I	2				
		生涯スポーツ学特論 I	2				
専 修 科 目	選 択1	スポーツ史特論 II	2		4	12	
		スポーツ人類学特論 II	2				
		スポーツ哲学特論 II A	2				
		スポーツ哲学特論 II B	2				
		スポーツ社会学特論 II	2				
		生涯スポーツ学特論 II	2				
	選 択2	スポーツ史特論 III	2		4		
		スポーツ史特論 IV	2				
		スポーツ人類学特論 III	2				
		スポーツ人類学特論 IV	2				
		スポーツ哲学特論 III A	2				
		スポーツ哲学特論 IV A	2				
		スポーツ哲学特論 III B	2				
		スポーツ哲学特論 IV B	2				
		スポーツ社会学特論 III	2				
		スポーツ社会学特論 IV	2				
		生涯スポーツ学特論 III	2				
		生涯スポーツ学特論 IV	2				
	選 択3	身体教育学特論	2		4		
		武道学特論	2				
スポーツ法学特論		2					
スポーツメディア論特論		2					
スポーツ政策学特論		2					
スポーツ経営学特論		2					
別記1のとおりとする	2						
研 究 修	必 修	研究指導 I	2	4		4	
		研究指導 II	2				

指導科目							
自由科目	選択	別記2のとおりとする					
計			8	22	30		

別記1

体育科学コースの全学系(スポーツ文化・社会科学系、トレーニング科学系、健康科学・スポーツ医科学系)の基礎科目及び専修科目の選択3の授業科目を選択することができる。修了要件単位数に含めることができる。

ただし、自己の所属する学系の科目を除く。

別記2

体育実践学コースのスポーツ教育・健康教育学系の基礎科目の授業科目を選択することができる。ただし、修得した単位は修了要件単位数あるいは専修免許状取得に必要な単位数に含まれない。

イ) トレーニング科学系

区分	授業科目	単位	修了所要単位数			備考
			必修	選択	計	
共通 科目 選択	体育科学論ⅠA	2		4	8	
	体育科学論ⅠB	2				
	体育科学論ⅡA	2				
	体育科学論ⅡB	2				
	必修	体育科学論演習Ⅰ	2	4		
		体育科学論演習Ⅱ	2			
基礎 科目 選択	トレーニング学特論Ⅰ	2		6	6	
	体力学特論Ⅰ	2				
	スポーツ栄養学特論Ⅰ	2				
	スポーツバイオメカニクス特論Ⅰ	2				
	スポーツ心理学特論Ⅰ	2				

		スポーツ測定評価学特論 I	2				
専修選		トレーニング学特論 II	2		4	12	
科目	択1	体力学特論 II	2				
		スポーツ栄養学特論 II	2				
		スポーツバイオメカニクス特論 II	2				
		スポーツ心理学特論 II	2				
		スポーツ測定評価学特論 II	2				
選		トレーニング学特論 III	2		4		
科目	択2	トレーニング学特論 IV	2				
		体力学特論 III	2				
		体力学特論 IV	2				
		スポーツ栄養学特論 III	2				
		スポーツ栄養学特論 IV	2				
		スポーツバイオメカニクス特論 III	2				
		スポーツバイオメカニクス特論 IV	2				
		スポーツ心理学特論 III	2				
		スポーツ心理学特論 IV	2				
		スポーツ測定評価学特論 III	2				
		スポーツ測定評価学特論 IV	2				
選		競技力向上サポート論 A	2		4		
科目	択3	競技力向上サポート論 B	2				
		コーチング学特論	2				
		別記1のとおりとする	2				
研究必		研究指導 I	2	4			
指導修		研究指導 II	2				
科目							
自由選		別記2のとおりとする					
科目	択						
計				8	22	30	

別記1

体育科学コースの全学系(スポーツ文化・社会科学系、トレーニング科学系、健康科

学・スポーツ医科学系)の基礎科目及び専修科目の選択3の授業科目を選択することができる。ただし、修了要件単位数に含めることができる。

ただし、自己の所属する学系の科目を除く。

別記2

体育実践学コースのスポーツ教育・健康教育学系の基礎科目の授業科目を選択することができる。ただし、修得した単位は修了要件単位数あるいは専修免許状取得に必要な単位数に含まれない。

ウ) 健康科学・スポーツ医科学系

区分	授業科目	単位	修了所要単位数			備考	
			必修	選択	計		
共通 科目	選 択	体育科学論ⅠA	2	4	8		
		体育科学論ⅠB	2				
		体育科学論ⅡA	2				
		体育科学論ⅡB	2				
	必 修		体育科学論演習Ⅰ	2	4		
			体育科学論演習Ⅱ	2			
基礎 科目	選 択	運動衛生学特論Ⅰ	2	6	6		
	選 択	スポーツ医学特論Ⅰ	2				
		運動生理学特論Ⅰ	2				
		発育発達特論Ⅰ	2				
		保健環境学特論Ⅰ	2				
専修 科目	選 択1	運動衛生学特論Ⅱ	2	4	12		
		スポーツ医学特論Ⅱ	2				
		運動生理学特論Ⅱ	2				
		発育発達特論Ⅱ	2				
		保健環境学特論Ⅱ	2				
	選 択2	運動衛生学特論Ⅲ	2	4			
		運動衛生学特論Ⅳ	2				
		スポーツ医学特論Ⅲ	2				
		スポーツ医学特論Ⅳ	2				
		運動生理学特論Ⅲ	2				
					2		

		運動生理学特論Ⅳ	2			
		発育発達特論Ⅲ	2			
		発育発達特論Ⅳ	2			
		保健環境学特論Ⅲ	2			
		保健環境学特論Ⅳ	2			
	選	健康教育学特論	2		4	
	択3	精神保健学特論	2			
		保健科教育法特論	2			
		運動生化学特論	2			
		スポーツ損傷特論	2			
		養護教諭特論	2			
		別記1のとおりとする	2			
研究	必	研究指導Ⅰ	2	4		4
指導	修	研究指導Ⅱ	2			
科目						
自由	選	別記2のとおりとする				
科目	択					
計				8	22	30

別記1

体育科学コースの全学系(スポーツ文化・社会科学系、トレーニング科学系、健康科学・スポーツ医科学系)の基礎科目及び専修科目の選択3の授業科目を選択することができ、修了要件単位数に含めることができる。

ただし、自己の所属する学系の科目を除く。

別記2

体育実践学コースのスポーツ教育・健康教育学系の基礎科目の授業科目を選択することができる。ただし、修得した単位は修了要件単位数あるいは専修免許状取得に必要な単位数に含まれない。

2. 体育実践学コース

ア) スポーツ教育・健康教育学系

区分	授業科目	単位	修了所要単位数			備考
			必修	選択	計	
共	選	体育科学論ⅠA	2	4	8	

通 科 目	択	体育科学論ⅠB	2			
		体育科学論ⅡA	2			
		体育科学論ⅡB	2			
	必修	体育科学論演習Ⅰ	2	4		
		体育科学論演習Ⅱ	2			
基 礎 科 目	選 択	スポーツ教育論	2		4	4
		健康教育実践学特論	2			
		学校保健学特論	2			
		養護教諭特論	2			
		学校経営論(スクールリーダー論)	2			
		学校心理学特論	2			
		専 修 科 目	選 択1	体育授業観察・評価理論・実習	2	
学校保健観察・評価理論・実習	2					
選 択2	体育授業づくり理論・実習		2		4	
	保健授業づくり理論・実習		2			
	ダンス授業づくり理論・実習		2			
	体づくり運動授業づくり理論・実習		2			
	野外活動理論・実習		2			
	レクリエーション指導理論・実習		2			
	インクルーシブ体育指導理論・実習		2			
	選 択3		養護実践学特論演習	2		2
体育授業づくり演習			2			
保健授業づくり演習			2			
ダンス授業づくり演習			2			
体づくり運動授業づくり演習			2			
野外活動演習			2			
レクリエーション演習			2			
インクルーシブ体育指導理論演習	2					
選 択4	プラクティカムⅠ	1		1		
	プラクティカムⅠ(養護)	1				
	プラクティカムⅡ	1		1		

	択5	プラクティカムⅡ(養護)	1				
	選	プラクティカムⅢ	2		2		
	択6	プラクティカムⅢ(養護)	2				
	選	プラクティカムⅣ	2		2		
	択7	プラクティカムⅣ(養護)	2				
研究指導科目	必	研究指導Ⅰ	2	4		4	
	修	研究指導Ⅱ	2				
自由科目	選 択	別記1のとおりとする					
計				8	22	30	

別記1

体育科学コースの全学系(スポーツ文化・社会科学系、トレーニング科学系、健康科学・スポーツ医科学系)の基礎科目及び専修科目の選択3の授業科目を選択することができる。

ただし、修得した単位は修了要件単位数あるいは専修免許状取得に必要な単位数に含まれない。

体育科学研究科コーチング学専攻博士前期課程

区分	授業科目	単位	修了所要 単位数			備考
			必修	選択	計	
共通科目	選択	体育科学論ⅠA	2	4	8	
		体育科学論ⅠB	2			
		体育科学論ⅡA	2			
		体育科学論ⅡB	2			
	必修	体育科学論演習Ⅰ	2	4		

		体育科学論演習Ⅱ	2				
基礎 科目	必修	コーチング学特論	4	8		8	
		コーチング研究法	2				
		コーチング学演習Ⅰ	2				
専修 科目	選択	スポーツ哲学特論	2		10	10	
		スポーツの危機管理(アンチドーピングを含む)	2				
		コーチングのエスノグラフィー	2				
		コーチングのバイオメカニクス	2				
		コーチングの生理学	2				
		スポーツ戦術論	2				
		個人型スポーツコーチング論	2				
		チーム型スポーツコーチング論	2				
		対人型スポーツコーチング論	2				
		スポーツ心理学特論	2				
		トレーニング学特論	2				
		競技者体力学特論	2				
		スポーツバイオメカニクス特論	2				
		スポーツ生理学特論	2				
		スポーツ栄養学特論	2				
		スポーツ医学特論	2				
		スポーツ社会学特論	2				
		スポーツマネジメント特論	2				
		コーチング学演習Ⅱ	2				
		コーチング実践演習(プラクティカム)	2				
コーチのための英語コミュニケーション	2						
研究 指導 科目	必修	研究指導Ⅰ	2	4			
		研究指導Ⅱ	2				
計				16	14	30	

別表 4

体育科学研究科体育科学専攻 博士後期課程

ア)スポーツ文化・社会科学系

区分	授業科目	単位数	修了所要単位数		
			必修	選択	計
共通科目	体育科学特論演習Ⅰ	1	2		2
	体育科学特論演習Ⅱ	1			
	英語論文ライティング	2			
基礎科目	文化・社会科学研究法	2	2		2
専修科目	スポーツ史特論	2		2	2
	スポーツ経営学特論	2			
	スポーツ哲学特論	2			
	スポーツ人類学特論	2			
	スポーツ社会学特論	2			
	身体教育学特論	2			
研究指導科目	特別研究指導Ⅰ	2	6		6
	特別研究指導Ⅱ	2			
	特別研究指導Ⅲ	2			
計			10	2	12

別記 共通科目の必修2単位、基礎科目の必修2単位、専修科目から2単位以上、研究指導科目の必修6単位を選択し、計12単位以上修得すること。

イ)トレーニング科学系

区分	授業科目	単位数	修了所要単位数		
			必修	選択	計
共通科目	体育科学特論演習Ⅰ	1	2		2
	体育科学特論演習Ⅱ	1			
	英語論文ライティング	2			
基礎科目	トレーニング科学研究法	2	2		2

専修科目	トレーニング学特論	2	6	2	2
	スポーツ生理学特論	2			
	体力学特論	2			
	スポーツ栄養学特論	2			
	スポーツバイオメカニクス特論	2			
	スポーツ心理学特論	2			
研究指導科目	特別研究指導Ⅰ	2	6	2	6
	特別研究指導Ⅱ	2			
	特別研究指導Ⅲ	2			
計			10	2	12

別記 共通科目の必修2単位、基礎科目の必修2単位、専修科目から2単位以上、研究指導科目の必修6単位を選択し、計12単位以上修得すること。

ウ)健康科学・スポーツ医科学系

区分	授業科目	単位数	修了所要単位数		
			必修	選択	計
共通科目	体育科学特論演習Ⅰ	1	2		2
	体育科学特論演習Ⅱ	1			
	英語論文ライティング	2			
基礎科目	健康・医科学研究法	2	2		2
専修科目	運動衛生学特論	2	6	2	2
	運動生理学特論	2			
	体力医学特論	2			
	健康教育学特論	2			
	健康発達学特論	2			
	スポーツ損傷と予防特論	2			
	障害学特論	2			
研究指導科目	特別研究指導Ⅰ	2	6	2	6
	特別研究指導Ⅱ	2			
	特別研究指導Ⅲ	2			

計	10	2	12
---	----	---	----

別記 共通科目の必修2単位、基礎科目の必修2単位、専修科目から2単位以上、研究指導科目の必修6単位を選択し、計12単位以上修得すること。

エ)スポーツ教育・健康教育学系

区分	授業科目	単位数	修了所要単位数		
			必修	選択	計
共通科目	体育科学特論演習Ⅰ	1	2		2
	体育科学特論演習Ⅱ	1			
	英語論文ライティング	2			
基礎科目	教育学研究法	2	2		2
専修科目	スポーツ教育学特論	2	2		2
	スポーツ教授学・方法学特論	2			
	学校保健学特論	2			
	公衆衛生学特論	2			
	リプロダクティブ・ヘルスト論	2			
研究指導科目	特別研究指導Ⅰ	2	6		6
	特別研究指導Ⅱ	2			
	特別研究指導Ⅲ	2			
計			10	2	12

別記 共通科目の必修2単位、基礎科目の必修2単位、専修科目から2単位以上、研究指導科目の必修6単位を選択し、計12単位以上修得すること。

体育科学研究科コーチング学専攻博士後期課程

区分	授業科目	単位	修了所要単位数		
			必修	選択	計
共通科目	体育科学特論演習Ⅰ	1	2		12
	体育科学特論演習Ⅱ	1			
基礎科目	コーチング研究法Ⅰ(複合・教授学系)	2	2		

専修科目	コーチング研究法Ⅱ(スポーツ哲学系)	2		2	
	コーチング研究法Ⅲ(歴史・人類学系)	2			
	コーチング研究法Ⅳ(心理学系)	2			
	コーチング研究法Ⅴ(社会学系)	2			
	コーチング研究法Ⅵ(栄養・生理学系)	2			
	コーチング研究法Ⅶ(バイオメカニクス系)	2			
	コーチング研究法Ⅷ(スポーツ医学系)	2			
研究指導科目	特別研究指導Ⅰ	2	6		
	特別研究指導Ⅱ	2			
	特別研究指導Ⅲ	2			
計			10	2	12

別表 5

教育学研究科実践教科教育学専攻 博士前期課程

区分	授業科目	単位数	修了所要単位数			備考
			必修	選択	計	
教科 基盤 科目	教科教育特論	2	10		10	※別記のとおりとする。
	教科教育研究法	2				
	教科目標論	2				
	教科学習指導論	2				
	教科評価論	2				
教科 共通 科目	国語科実践研究	2	10		10	
	社会科実践研究	2				
	算数科実践研究	2				
	理科実践研究	2				
	体育科実践研究	2				
教科 選択 科目	国語	国語科特別研究Ⅰ	2	10	10	
		国語科特別研究Ⅱ	2			
		国語科学習内容構成	2			
		成セミナー				
		国語科教材開発	2			

	ミナー				
社会	社会科特別研究Ⅰ	2			
	社会科特別研究Ⅱ	2			
	社会科学習内容構成セミナー	2			
	社会科教材開発セミナー	2			
	社会科教材開発セミナー	2			
算数	算数科特別研究Ⅰ	2			
	算数科特別研究Ⅱ	2			
	算数科学習内容構成セミナー	2			
	算数科教材開発セミナー	2			
	算数科教材開発セミナー	2			
理科	理科特別研究Ⅰ	2			
	理科特別研究Ⅱ	2			
	理科学習内容構成セミナー	2			
	理科教材開発セミナー	2			
	理科教材開発セミナー	2			
体育	体育科特別研究Ⅰ	2			
	体育科特別研究Ⅱ	2			
	体育科学習内容構成セミナー	2			
	体育科教材開発セミナー	2			
	体育科教材開発セミナー	2			
合計		20	10	30	

別記：必修科目である教科基盤科目の10単位及び教科共通科目の10単位、教科選択科目の中から、主となる自己の専門教科で8単位、その他の教科で「○○学習内容構成セミナー」または「○○教材開発セミナー」のいずれかから2単位以上を修得し、30単位以上修得すること。

別表6

教育学研究科実践教科教育学専攻 博士後期課程

区分	授業科目	単位数	修了所要単位数			備考
			必修	選択	計	
共通分野	カリキュラム開発講究 (国語教育学)	2		4	4	※別記のとおりとする。
	カリキュラム開発講究 (社会科教育学)	2				
	カリキュラム開発講究 (数学教育学)	2				
	カリキュラム開発講究 (理科教育学)	2				
	カリキュラム開発講究 (体育科教育学)	2				
専修分野	国語 カリキュラム開発特別研究Ⅰ(国語教育学)	2	6	6		
	カリキュラム開発特別研究Ⅱ(国語教育学)	2				
	カリキュラム開発特別研究Ⅲ(国語教育学)	2				
	社会 カリキュラム開発特別研究Ⅰ(社会科教育学)	2	6			
	カリキュラム開発特別研究Ⅱ(社会科教育学)	2				
	カリキュラム開発特別研究Ⅲ(社会科教育学)	2				

数 学	カリキュラム開発特 別研究Ⅰ(数学教育 学)	2	6		
	カリキュラム開発特 別研究Ⅱ(数学教育 学)	2			
	カリキュラム開発特 別研究Ⅲ(数学教育 学)	2			
理 科	カリキュラム開発特 別研究Ⅰ(理科教育 学)	2	6		
	カリキュラム開発特 別研究Ⅱ(理科教育 学)	2			
	カリキュラム開発特 別研究Ⅲ(理科教育 学)	2			
体 育	カリキュラム開発特 別研究Ⅰ(体育科教 育学)	2	6		
	カリキュラム開発特 別研究Ⅱ(体育科教 育学)	2			
	カリキュラム開発特 別研究Ⅲ(体育科教 育学)	2			
合計				10	

別記：共通分野から、主となる自己の専門教科の科目2単位を含む4単位以上を修得し、
専修分野から主たる専門教科の「カリキュラム開発特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」6単位を修得
し、10単位以上修得すること。

別表 7

保健医療学研究科保健医療学専攻 修士課程

区分	授業科目	単位数	必修／ 選択	備考	修了所要単位 数
共通科目	保健医療学研究法特論	2	必修		18
	解剖学特論	2	選択		
	スポーツ生理学特論	2	選択		
	医療英語特論	2	選択		
	医療統計学特論	2	必修		
	スポーツ救急特論	2	必修		
専門科目	高度実践 運動器外傷学特論	2	選択		
	柔道整復 運動器外傷学演習	2	選択		
	師コース 運動器スポーツ医学特論演習	2	選択		
	整復医療実践治療学特論	2	選択		
	整復医療実践治療学演習	2	選択		
	柔道整復教育学特論演習	2	選択		
	救急災害 救急蘇生医学特論	2	選択		
	医療学コ 救急蘇生医学演習	2	選択		
	ース 救急災害医学特論	2	選択		
	救急災害医学演習	2	選択		
特殊災害医療特論演習	2	選択			
特別研究	保健医療学特別演習Ⅰ	2	必修	ゼミ	12
	保健医療学特別演習Ⅱ	2	必修	ゼミ	
	保健医療学特別研究Ⅰ	4	必修	修士論 文	
	保健医療学特別研究Ⅱ	4	必修	修士論 文	
合計		46			30

別記 高度実践柔道整復師コース生は以下の5つの要件を全て満たすこと。

- ① 「共通科目」の必修から3科目6単位を修得する。
- ② 「共通科目」の選択から1科目2単位以上を修得する。
- ③ 「専門科目(高度実践柔道整復師コース)」から5科目10単位以上を修得する。

- ④「特別研究」の4科目12単位を修得する。
- ⑤必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し、その審査並びに最終試験に合格する。
- 救急災害医療学コース生は以下の5つの要件を全て満たすこと。
- ①「共通科目」の必修から3科目6単位を修得する。
- ②「共通科目」の選択から1科目2単位以上を修得する。
- ③「専門科目(救急災害医療学コース)」から5科目10単位を修得する。
- ④「特別研究」の4科目12単位を修得する。
- ⑤必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し、その審査並びに最終試験に合格する。

別表 8

運動器柔道整復学専攻 博士課程

区分	授業科目	単位数	必修／選択／自由	備考	修了所要単位数
専門科目	運動器柔道整復学特講実習	2	選択		4
	運動器柔道整復学演習	2	選択		
	運動器スポーツ医学特講	2	選択		
	運動器スポーツ医学演習	2	選択		
	柔道整復臨床研究法特講	2	選択		
	柔道整復教育学特講実習 (教育実習を含む)	2	選択		
専門科目	柔道整復指導者のための教育原理特講	2	自由		0
	柔道整復指導者のための教育心理特講	2	自由		
	柔道整復指導者のための教育方法と教育行政特講	2	自由		
	柔道整復指導者のための人体の構造と機能特講	2	自由		
	柔道整復指導者のための疾病と障害特講 I	2	自由		
	柔道整復指導者のための疾病と障害特講 II	2	自由		

	柔道整復の理念と保健医療福祉特講	2	自由		
	海外運動器柔道整復学実習	2	自由		
特別指導科目	運動器柔道整復学特別演習Ⅰ	2	必修	ゼミ	12
	運動器柔道整復学特別演習Ⅱ	2	必修	ゼミ	
	運動器柔道整復学特別演習Ⅲ	2	必修	ゼミ	
	運動器柔道整復学特別研究Ⅰ	2	必修	博士論文	
	運動器柔道整復学特別研究Ⅱ	2	必修	博士論文	
	運動器柔道整復学特別研究Ⅲ	2	必修	博士論文	
	合計	40			

別記： 専門科目の選択科目から4単位以上、特別指導科目から12単位を修得し、合計16単位以上を修得すること。

別表9

救急災害医療学専攻 博士課程

区分	授業科目	単位数	必修/選択	備考	修了所要単位数
専門科目	救急災害医療学特講	2	必修		4
	救急災害医療学演習	2	選択		
	スポーツ救急特講	2	選択		
	国際救急・災害システム演習	2	選択		
特別指導科目	救急災害医療学特別演習Ⅰ	4	必修	ゼミ	24
	救急災害医療学特別演習Ⅱ	4	必修	ゼミ	
	救急災害医療学特別演習Ⅲ	4	必修	ゼミ	

	救急災害医療学特別研究Ⅰ	4	必修	博士論文
	救急災害医療学特別研究Ⅱ	4	必修	博士論文
	救急災害医療学特別研究Ⅲ	4	必修	博士論文
合計		32		28

別記： 専門科目から必修を含む4単位以上、特別指導科目から24単位を修得し、合計28単位以上を修得すること。

別表10(第54条第2項及び第55条第1項関係)

学費等(体育学研究科、体育科学研究科)

入学金	300,000円
授業料	738,000円
健康管理費	10,000円
入学検定料	35,000円

注

- 1 入学金は、入学時に納入する。
- 2 日本体育大学の卒業生は、入学金の半額を免除する。
- 3 博士前期課程又は保健医療学研究科修士課程を修了し、修了翌年度に博士後期課程に入学する場合には、入学金の全額を免除する。
- 4 博士前期課程又は保健医療学研究科修士課程を修了し、博士後期課程に入学する場合には、入学金の半額を免除する。
- 5 授業料及び健康管理費は、毎年次納入する。

学費等(教育学研究科)

入学金	300,000円
授業料	800,000円
健康管理費	10,000円
入学検定料	35,000円

注

- 1 入学金は、入学時に納入する。
- 2 日本体育大学の卒業生は、入学金の半額を免除する。
- 3 博士前期課程又は保健医療学研究科修士課程を修了し、修了翌年度に博士後期課程に入学する場合には、入学金の全額を免除する。
- 4 博士前期課程又は保健医療学研究科修士課程を修了し、博士後期課程に入学する場合には、入学金の半額を免除する。

5 現に小学校教諭である者は、その在職中、授業料のうち10万円を免除する。

6 授業料及び健康管理費は、毎年次納入する。

学費等(保健医療学研究科)

入学金	300,000円
授業料	800,000円
健康管理費	10,000円
入学検定料	35,000円

注

1 入学金は、入学時に納入する。

2 日本体育大学の卒業生は、入学金の半額を免除する。

3 保健医療学研究科修士課程又は博士前期課程を修了し、修了翌年度に保健医療学研究科博士課程に入学する者は、入学金の全額を免除する。

4 保健医療学研究科修士課程又は博士前期課程を修了し、保健医療学研究科博士課程に入学する者は、入学金の半額を免除する。

5 授業料及び健康管理費は、毎年次納入する。